

7 / 1 1 (月) の行事

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 7月5日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	留萌高校・北海道大学SDGs・ゼロカーボンプロジェクトに係る プレワークショップの開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道教育庁留萌教育局では、今年度SDGsやゼロカーボンを題材として、高校生が大学と連携しながら、留萌管内の課題を探究し、その成果の発信を通して、SDGsやゼロカーボン実現に向けて地域住民の一人一人の行動変容につなげる活動を実施することにしました。</p> <p>この度、本プロジェクトのキックオフとして、北海道大学サステナビリティ推進機構の協力の下、プレワークショップを開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和4年(2022年)7月11日(月) 11:30~17:00 ・場所 北海道大学(札幌市北区北8条西5丁目) <p>なお、本プロジェクトの内容及びプレワークショップの詳細は別紙のとおりです。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>北海道大学と連携・協力により、地元の高校生が主体となって地域課題を解決する新たな取組ですので、積極的な取材をお願いします。</p> <p>【当日の担当者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校教育指導班主査 林 昭宏 (公用スマホ) 011-585-6103 (31566) ・社会教育指導班主査 高橋枝里子 (公用スマホ) 011-585-6102 (21858) 		
-----------------	--	--	--

他のクラブとの関係	<p>同時配付</p> <p>同時レク</p>	教育記者クラブ
-----------	-------------------------	---------

担当 (連絡先)	<p>北海道教育庁留萌教育局教育支援課長 入澤 幸博</p> <p>TEL ダイヤルイン 0164-42-8094 内線 6410-3200</p>		
-------------	--	--	--

留萌教育局主催「留萌高校・北海道大学SDGs・ゼロカーボンプロジェクト」
プレワークショップ実施要項

1 事業の目的

本事業において、社会の喫緊の課題であるSDGs・ゼロカーボンを題材として、高校生が大学と連携しながら、留萌管内の課題について本質を探り見極めようとする活動を通じて、探究的な見方や考え方を身に付けることを目指すと同時に、高校生が探究の成果を広く発信することで、地域におけるSDGsの理解を促進し、ゼロカーボン実現に向けた地域住民の一人一人の行動変容につなげることを目指す。

2 プレワークショップの目的

本プロジェクト参加高校生が、北海道大学の連携・協力の下、専門的な知見からSDGsの基礎を学び、今後の活動や探究について見通しをもつことを目指し、プレワークショップを実施する。

3 主催

北海道教育庁留萌教育局

4 期日

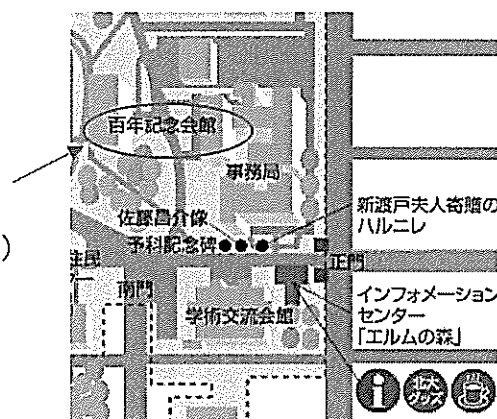
令和4年7月11日（月） 11:30～17:00

5 会場

北海道大学百年記念会館 大会議室（札幌市北区北9条西6丁目）

6 参加者

高校生SDGs・ゼロカーボンプロジェクト参加生徒 10名
（北海道留萌高等学校生徒）



7 講師

北海道大学サステナビリティ推進機構SDGs事業推進本部教授 加藤 悟 氏 他

8 内容（仮）

- (1) イントロダクション
- (2) 【講義・質疑】 風力発電に関する研究について
- (3) 【講義・演習】 ゴミに関する研究について

9 日程

11:30	12:30	13:30	14:45	17:00
イントロダクション	昼食・休憩	【講義・質疑】 風力発電に関する研究について	【講義・演習】 ゴミに関する研究について	終了

担当：社会教育指導班主査 高橋枝里子
（公用スマホ）011-585-6102（21858）

概要

- SDGs・カーボンニュートラルの達成に向けた世界的潮流と地域の機運向上
- 高校生・大学生を含むZ世代の環境問題への関心の高さ
- SDGs推進に関し、国内トップを走る北大と道との包括連携協定の締結



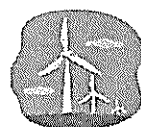
北大の全面協力の下、留萌高校生による地域におけるゼロカーボン実現に向けた探究を実施。主体的・対話的で深い学びの実現のなか成果を広く発信することで、地域におけるSDGs・ゼロカーボンの理解促進、行動変容を図る。

参加者

留萌高校の希望した生徒10名(1年生8名、2年生2名)、北海道大学の学生

探究のテーマ

参加生徒の発案から2テーマをピックアップ



風力発電とゼロカーボン

道内の風力発電量の多くを占める留萌管内において、風力発電と実生活との関連とゼロカーボンの取組について探究



プラスチックゴミが及ぼす影響

マイクロプラスチックの魚類をはじめとした生態系への影響、ゴミの埋め立て、ビーチの漂着ゴミ問題等

実施内容とスケジュール

プレワークショップ 7月11日
北海道大学

- 場所 北海道大学キャンパス内
- 内容(仮)
 - 【講義】SDGsの基礎、風力発電
 - 【演習】演習キャンパス内を社会と見立てたゴミ調査

オンラインミーティング 7月~1月

- 内容 北海道大学教授の助言をいただきながら、探究を進める
- 方法 オンライン会議システム等

留萌管内でのフィールドワーク 9月予定

- 内容 探究に係る実地調査を行い、テーマをしぼる
- 日程 9月予定
- 参加者 高校生チーム、北大教授、北大生、運営者等
- 場所(仮) 風力発電施設、ゴミ処理施設、ゴールデンビーチ等

オンライン発表会

2月予定

- 内容 探究した内容についてまとめ、発表

留萌管内および全道に向けて広く発信

- ・ 振興局・留萌市と連携
- ・ 教育局主催事業として実施 等

地域住民
ひとりひとりの
行動変容を目指す